

立岩和紙を使った

和紙コスメ

山崎真有佳

コンセプト

無機質な化粧品の外装を和紙のもつやわらかい印象で包みこみ、季節感を出すことによって女性の日常生活の中に華やかさと安らぎを感じてもらいたい。

立岩和紙とは

長野県小県郡長和町の立岩（たていわ）地区で生産される手漉き和紙。地元産のコウゾを使用した丈夫な和紙で、江戸時代に農家の冬の副業として生産が始まったとされる。

今回の企画について

最初は和紙の食器を制作する予定であったが、石川県のオリジナルのブランド品としてその様な製品は既に存在している事を知り、諦めることになった。しかし、石川県は一体どの様な方法手法を使って食器を製作しているのか気になり調べてみた。すると、「樹脂ガラスコーティング」というものを和紙に塗ることで耐熱性・耐油性を実現していることがわかった。そこで、その薬品を応用すれば化粧品ボトルも作れるのではないかと思い、今回の制作に至った。



- 春 -

新しい季節に、自分に、はじめまして。
春風ファンデーション

新色リップ・山桜カラー
我輩は口紅である



- 秋 -

紅葉の様な美しさを
紅葉狩りアイシャドウ

唇に潤いと香りを
夕焼けモイストオイル

- 夏 -

レトロで可愛い番傘をモチーフに
番ガサーフィニッシュパウダー

フレッシュな爽快感を、まどおう
向日葵ミスト



- 冬 -

雪のような肌を
雪うさぎパフ

しっとり保湿
雪華化粧水

富士山も一緒に雪化粧
初冠雪ホルダー

